

実は隣のスゴイ人



▶インタビューを終えて

先生の型を真っ直ぐな眼差しで見つめる子ども達と私。力強さの中に美しさがあり、見ていて心が躍るようでした。(又木)

鹿児島曾於テコンドークラブ

☎ 090-8288-9467 (クラブ長 相良典隆)

✉ jtakagoshimasoo@gmail.com

■練習場所 そお生きいき健康センター ■練習日 毎週土曜日
■練習時間 午後7時～午後9時



第73回 地域おこし協力隊が行く!

実は隣のスゴイ人

曾於市内のスゴイ人にスゴイ人を紹介してもらうこのコーナー。前回のスゴイ人、池田武寛さんにご紹介いただいたこの方は、「美術とテコンドーを教え、自身もテコンドー全国大会で活躍されているスゴイ人」とのこと。インタビュアーは又木志帆お届けします。

【今回のスゴイ人】
鹿児島曾於テコンドークラブ
相良典隆さん



協力隊の今日この頃

お疲れ様です。先日はテコンドークラブにお邪魔して練習にも参加させていただきました。型の基礎的な練習からミット打ちまで子ども達に混ざって練習しました。相良さんのように足の先までピンと伸びた足技は難しかったです。「ナイスキック〜」の声掛けがとても嬉しく、もっとももっとミット打ちしたいと思えました。一対一での組手練習では、子ども達が色々な足技で相良さんにどんどん挑んでいく様子が見られて、とても楽しそ



うでした。指導者でありながら選手でもある相良さん。全日本選手権で優勝できるように応援しています。
話変わって3月18日(土)〜21日(火)に「橋口金物店43周年の集い」が開催されます。お茶や焼き芋、雑貨に古着バザーなど見どころ満載です。私は19日(日)と21日(火)の2日間トマトを販売します。お子さんが楽しめるようなトマトすくいなど計画中です。ぜひ皆さんお越しください!(又木)

橋口金物店
43周年の集い
3月18日(土)〜21日(火) 由4日間!!

みんなアート! 4日間を通して楽しんでくれた方と1つお話をやり取りします

みんな大好きくじ引き! 必ずお話し! 景品もたくさん!

小さな発見も (10時〜15時)

- * handmade ecubo
- * CRATE
- * CHEEMAN
- * トマト
- * WoRMHoLE
- * Yukiko's セミト
- * 橋口製茶舗
- * 香角園
- * たが森カフェ
- * 買家(はく)ロス
- * 古着バザー

※このイベントは新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、参加人数を制限させていただきます。また、参加費は無料です。会場は、鹿児島県曾於市曾於町曾於1-1-1 橋口金物店(旧曾於町立曾於小学校)です。雨天決行です。お問い合わせは、090-8288-9467 相良典隆まで。会場/WoRMHoLE

今回は、中学校で美術の教師をしながら、テコンドーの選手と指導者をされている相良典隆さんにご話を伺ってきました。
相良さんは、鹿児島市のご出身で中学時代に美術部顧問の先生に憧れ、大学では教育学部美術科を専攻しました。
「教育実習で子どもに教える経験を、卒業後は美術の先生になる」と思いました。
その一方で運動は不得意だったものの高校時代は空手、大学では合気道を初心者から始めました。「大学4年生のときに人生最大体重になっちゃったんです。何とかしようと思っていたときにテコンドーの張り紙を見てダイエツト目ので始めました」
そこで初めて目にしたテコンドーの組手。無駄のない俊敏な動きやしなやかさから打ち出す足技に驚き、その姿はジャッキー・チェンのアクションを見ているような衝撃だったそう。
空手・合気道・テコンドーのどれも強さだけではなく、技の美しさがあり、美を追求するという意

味では美術と通ずるところがあると話します。美術の先生の傍らでテコンドーの魅力にハマり打ち込んでいった相良さん。選手としては年齢を増すごとに成績を上げていきます。昨年の全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会では準優勝の成績を収めました。
「次こそは優勝して、鹿児島から日本一を目指せることを証明したいです」
東京オリンピックでは競技種目になるなど話題のテコンドー。しかし鹿児島ではまだまだ競技人口が少ないと話します。その分、選手を目指す若者だけでなく、幅広い年齢層をそれぞれの目的に応じて受け入れることができます。
奥さんの地元の曾於市に移住し8年前に鹿児島曾於テコンドークラブを設立。昨年は都市にも新たなクラブを開きました。テコンドーを通じて、いじめをしない・させない強い心を育てたいそう。
教える立場でありながら子ども達から教わることも多いと話す相良さん。これからも一緒に成長していきたいと話してくれました。